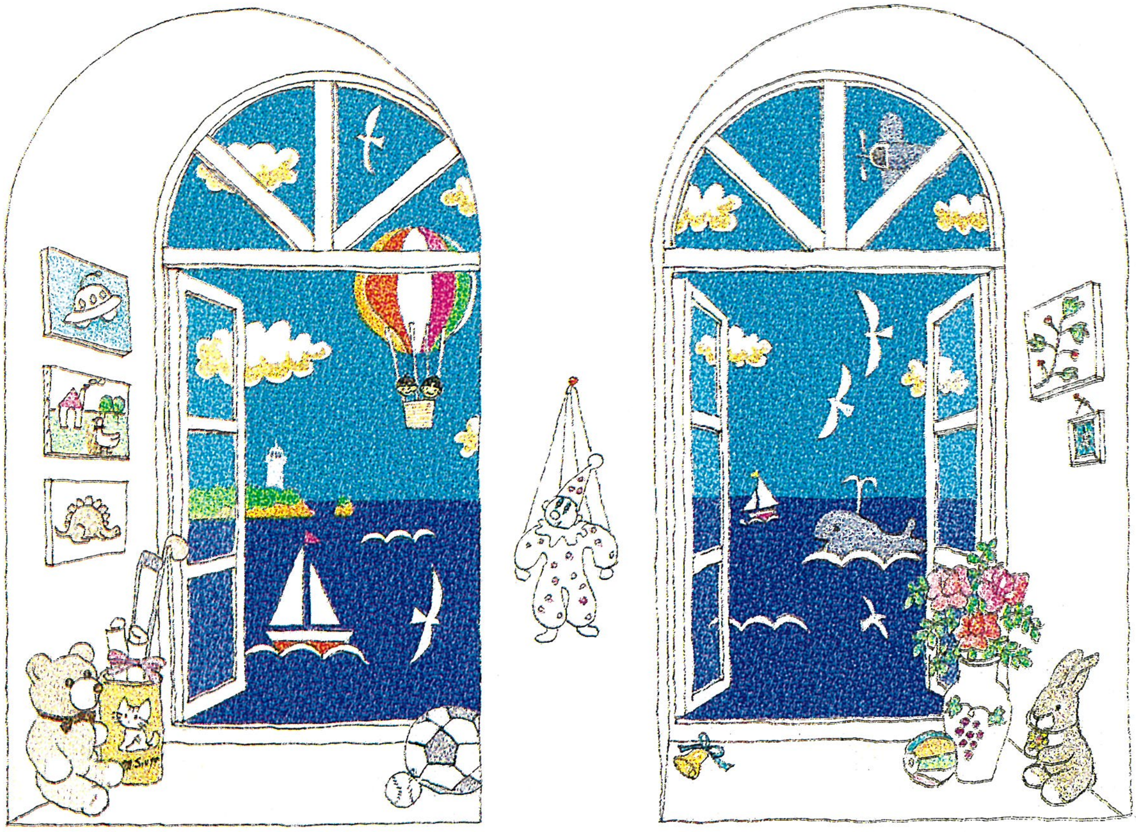
JUKI

Super The Misin / so-ing EX

HZL-9900

取扱説明書（1）

使い方のガイド
基本編



⚠ 注意	安全にご使用していただくため、 ご使用前に必ずこの取扱説明書を お読みください。また、いつでも ご覧になれますように保管ください。

お買い上げまことにありがとうございます。
このコンピューターの特長をご理解していただき、正しく安全にご使用していただくために
どうぞこの「取扱説明書」をよくご覧ください。

安全にご使用いただくために

このミシンを正しく安全にご使用していただくために、下記のことがらを必ずお守りください。
このミシンは日本国内向け、家庭用です。
FOR USE IN JAPAN ONLY

この表示は
禁止マークです。

⚠ 警告 このマークの表示は感電、火災の原因となりますから、特にご注意ください。

1．一般家庭用交流電源100Vでご使用ください。
2．下記のようなときは電源スイッチを切り、室内コンセントから電源プラグを抜いてください。
- ミシンのそばを離れるとき。
- ミシンをご使用になったあと。
- ミシンのご使用中に停電したとき。

⚠ 注意 このマークの表示は感電、火災、けがの原因となりますから、特にご注意ください。

1．コントローラーの上に物をのせないでください。
（コントローラーは別売品です）

2．お客様ご自身での分解、改造はしないでください。

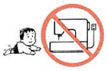
3．ミシンを操作するときはかま部などカバー類を閉じてください。

4．ミシンの縫製中は針から目を離さないようにし、針、はずみ車（プーリー）、天びんなど、すべての動いている部分に手を近づけないでください。

5．針折れの原因になるような曲がった針はご使用にならないでください。

6．針折れの原因になりますので、縫製中に布を無理に引張ったり、押したりしないでください。

7．お子様がミシンをご使用になるときや、お子様の近くでご使用されるときは、特に安全にご注意ください。



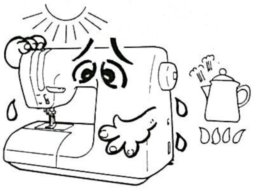
8．下記のことを行うときは、電源スイッチを切ってください。

- 針、針板、押え、アタッチメントなどを交換するとき。
- 下糸、上糸をセットするとき。
- ランプを交換するとき。
（ランプが冷えてから行ってください）
- 取扱説明書に記載のあるミシンのお手入れを行うとき。
（メモリされた模様は、糸や針の交換のとき 電源を切りますと、すべてクリアされます。）

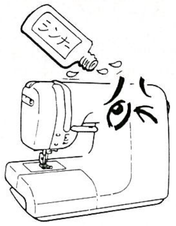
9．落下しやすい場所でのミシンのご使用、保管はしないでください。
10．ミシンやコントローラーに下記の異常があるときは速やかに使用停止し、最寄りの販売店にて点検、修理、調整をお受けください。
- 正常に作動しないとき。
- 落下などにより破損したとき。
- 水に濡れたとき。
- 電源コード、プラグ類が破損、劣化したとき。
- 異常な臭い、音がするとき。

その他のご注意

直射日光が当る場所、湿気が多い場所には置かないでください。



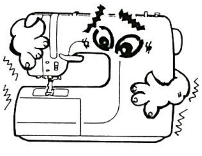
シンナーなどの溶剤でふかないでください。



- やわらかい布に中性洗剤を少量つけて、よくふきとってください。

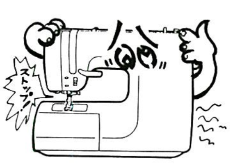
このミシンはマイクロコンピューター、半導体電子部品や精密な電子回路を内蔵していますので、右記の状態がおこる場合がありますからご注意ください。

- 5℃～40℃の範囲でお使いください。



- 温度がいちじるしく低い場合、正常に動かないことがあります。

- 長時間のゆっくりぬいをつづけると異常発熱を防ぐため、ミシンがとまるようになっています。



- 約20分で安全装置が復帰して正常に ご使用できます。

Super The Misin のごしょうかい！
紹　介

もくじ

安全にご使用いただくために……1

準備
- 下糸巻きの糸のかけ方……3・4
- 上糸のかけ方……5・6
  - ・針自動糸通し
- 下糸の引きあげ方……6

ぬいの基本
- 布地を入れてぬってみよう（直線ぬい）……7・8
  - ・自動糸切り
  - ・返しぬい
- ジグザグなど基本模様の選び方……9
- 押えの交換……10
- ぬい目の長さを変えるには……11
- 誤操作のしんせつメッセージについて……12

模様ぬいの基本
- 模様ぬいの操作について……13
- 模様の種類と各ボタンとの関係……14
- 具象模様をぬうには……15・16・17
  - 1．ワンポイントぬい　2．反転ぬい
  - 3．連続ぬい　4．パターンぬい
  - 5．2色ぬい
  - （拡大ボタンと縮小ボタン）
- 大型アルファベットをぬうには……17・18
  - 1．ワンポイントぬい　2．縮小ぬい
  - 3．小文字ぬい　4．小文字の縮小ぬい
- 大型単独・連続模様をぬうには……18
- 標準模様をぬうには……18
- 模様を組み合わせてぬうには……19・20
  - ・大型アルファベットと小文字の組み合わせ
  - ・具象模様の組み合わせ
  - ・具象模様とA面模様の組み合わせ
- 模様No.の訂正のし方……21
- 模様の形の整え方……22
- 渡り糸の始末のし方……22

交換・調整
- 針の交換……23
- ランプの交換……23
- ミシンの手入れ（掃除・注油）……23
- 各部のなまえと付属品……24
- 故障かな…というときは……25・26

仕様表……裏表紙

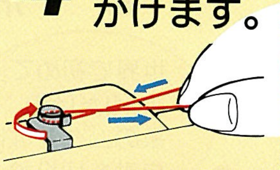
使い方の基本

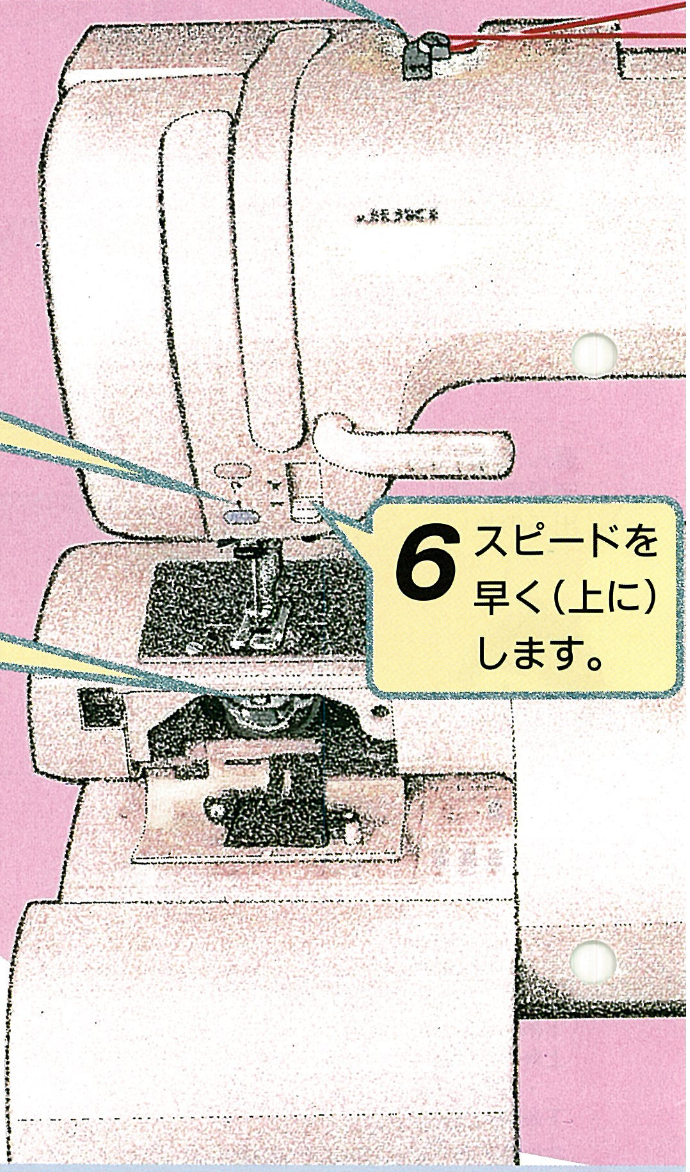
下糸巻きの糸のかけ方

番号順に順序よくおこないます

3 糸ゴマを入れキャップをさし込みます。

4 糸案内にかけます。





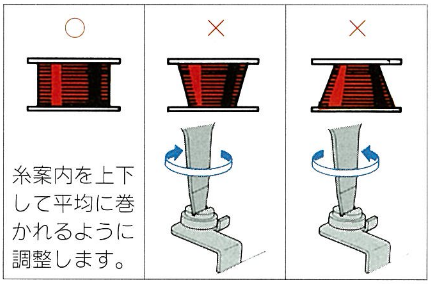
6 スピードを早く(上に)します。

7 スタートボタンを押します。

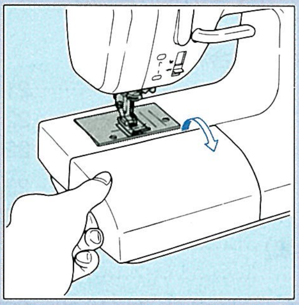
●途中でとめたいときと、巻き終ったらもう一度ボタンを押します。

8 ボビンケースをとり出しセットします。

●下糸巻き調整

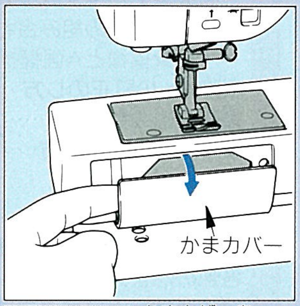


フリーアームのセット



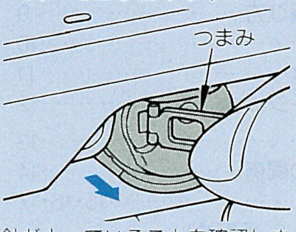
補助ベッドを上にあげて手前に引いてから下におろします。

かまカバーを開きます



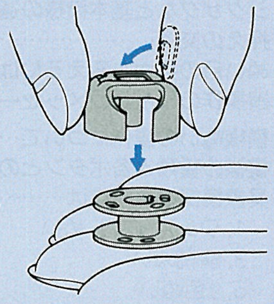
⚠注意 かまカバーを開けるときは電源スイッチを切ってください。

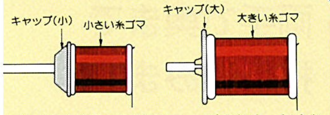
●ボビンケースのつまみを開いてとり出します



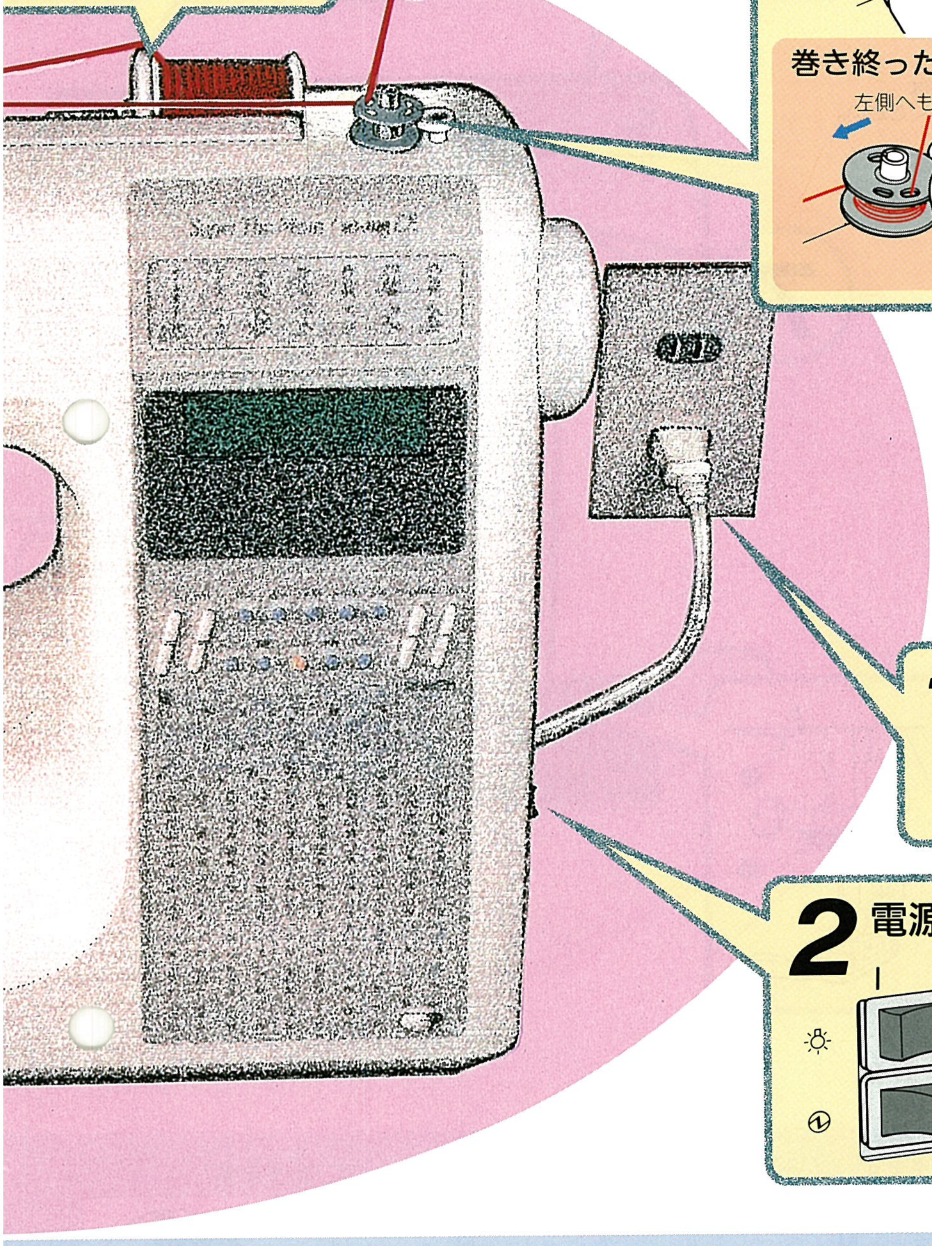
針が上っていることを確認します。

●つまみを閉じてボビンをとり出します

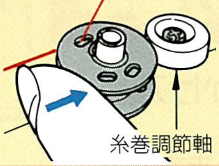




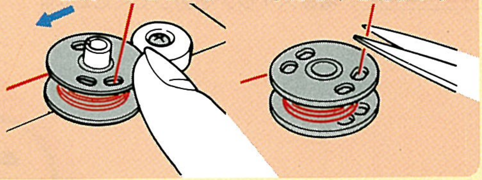
糸ゴマの外周に応じてキャップの(大)、(小)を選んで糸ゴマが動かないよう押えます。



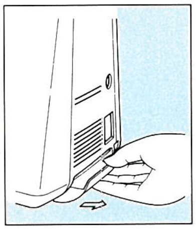
5 ボビンをセットします。



巻き終ったら

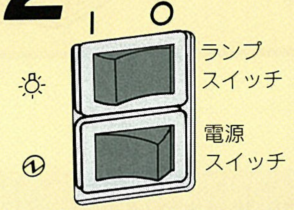


予備の**ボビン**と糸ゴマ押えの**キャップ(大)**は付属品ケースの中に入っています。



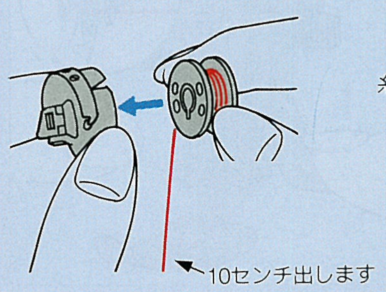
1 コードを引き出し室内コンセントへさしこみます。

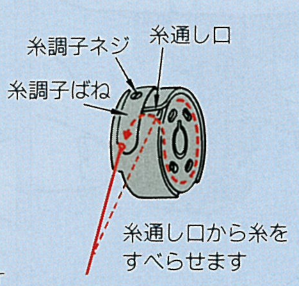
2 電源を入れます。



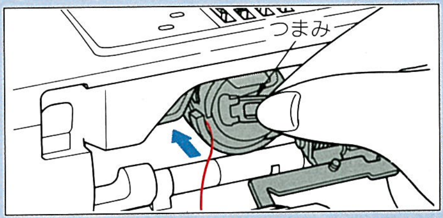
I は入(ON)
Oは切(OFF)

●ボビンの糸の巻き方向を確かめて入れます





ミシンにボビンケースをセットします



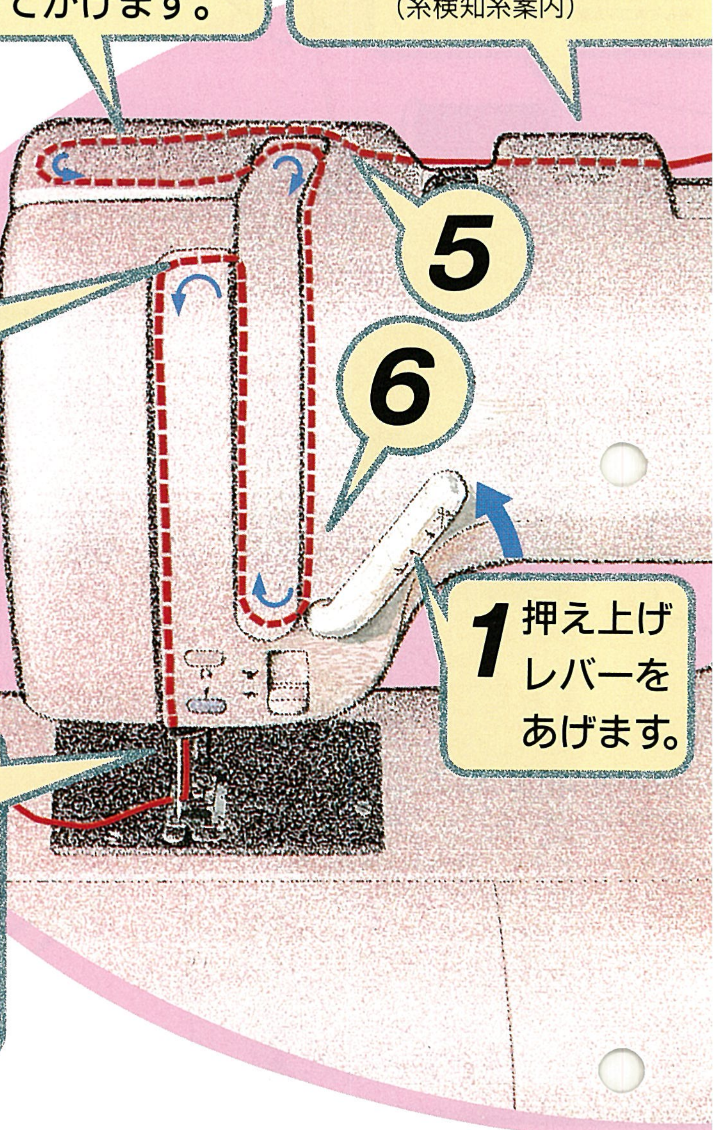
①つまみをいっぱいに開いて、かまにしっかりとさしこみます。
②ボビンケースのつまみをきちんと閉じます。
③かまカバーを閉じます。

使い方の基本

上糸のかけ方

順序よくおこないます

⚠ **注意** 糸かけ、糸通しのときは電源スイッチを切ってください。

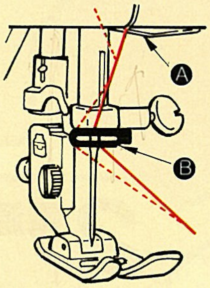


1 押え上げレバーをあげます。

3 両手で奥まで押し込みます。（糸検知糸案内）

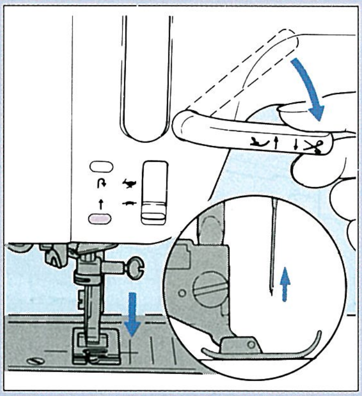
4 4、5、6、7は糸の先端をもち、矢印にそってかけます。

8 Ⓐと Ⓑには、左側からかけます。



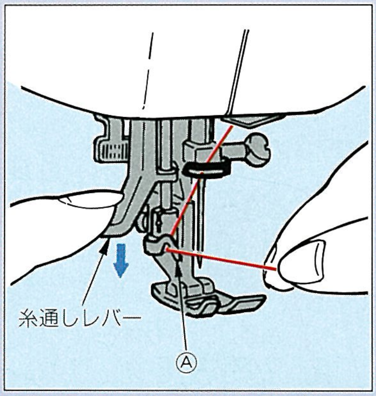
9 針自動糸通し

① 押え上げレバーをさげます



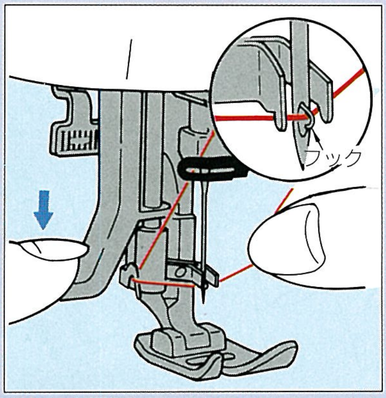
※針は一番上にあげます。

② 糸通しレバーをさげます

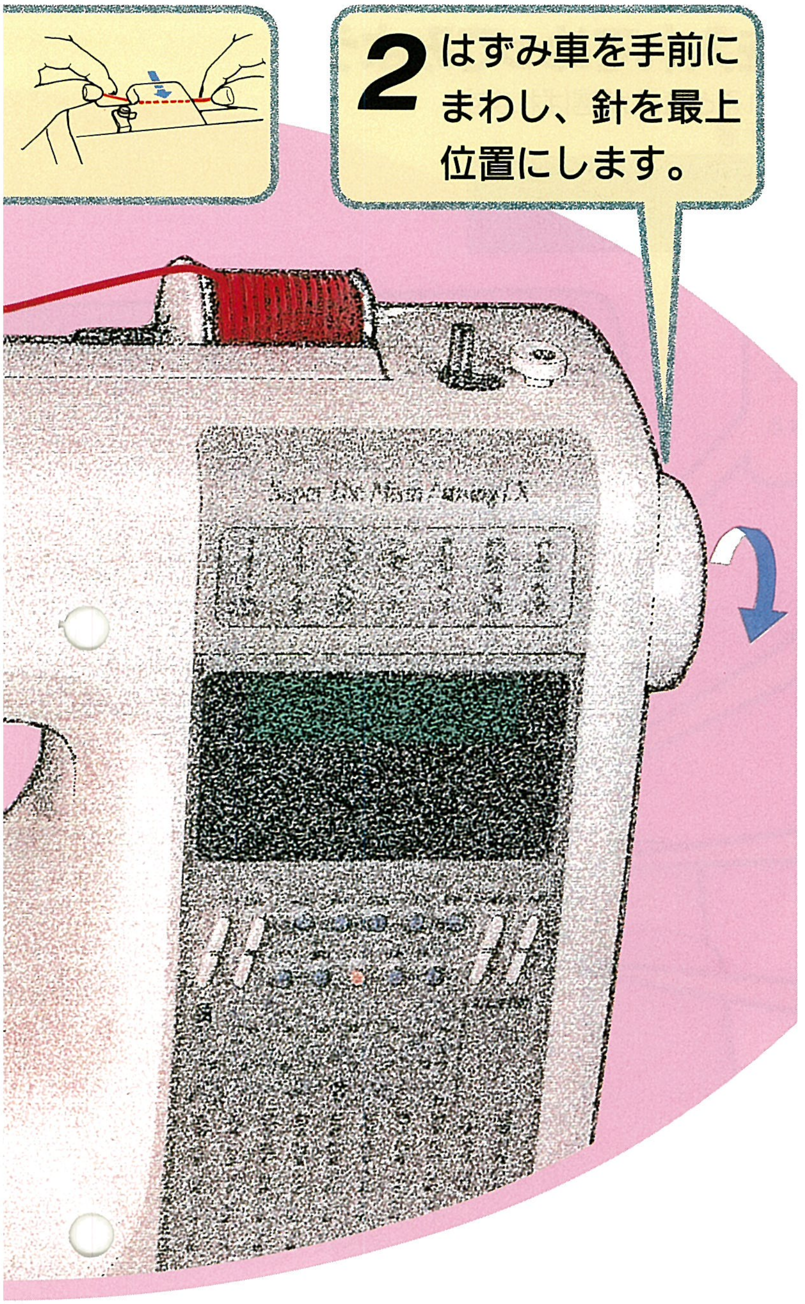


糸通しレバーを途中（重くなる直前）までさげてⒶに糸をかけます。

③ フックにかけます



さらに糸通しレバーをさげてフックに糸をかけます。

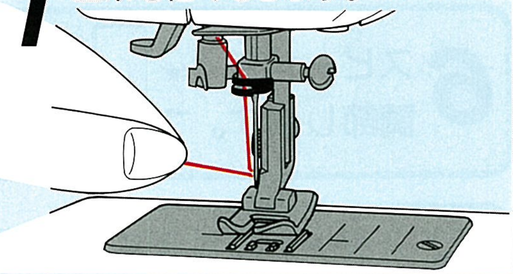


使い方の基本

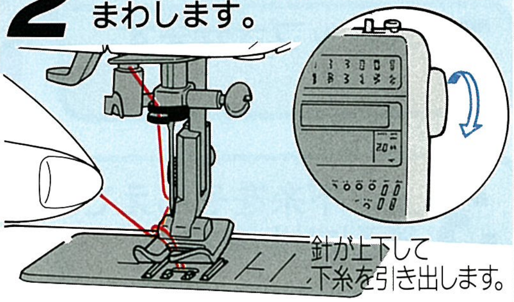
下糸の引きあげ方

まず押え上げレバーをあげてから

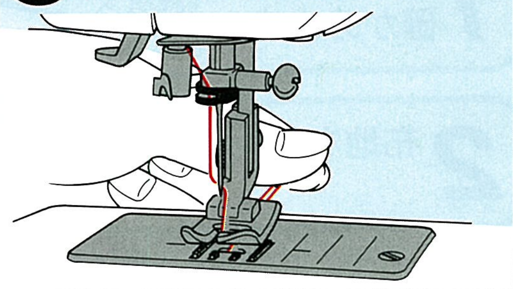
1 上糸を軽くもちます。



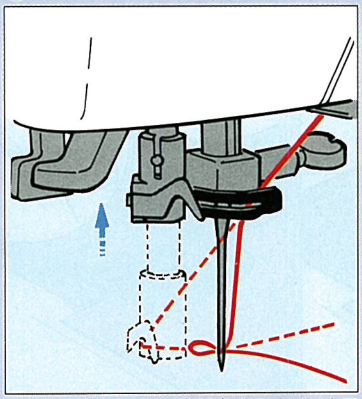
2 はずみ車を手前にまわします。



3 上・下糸をそろえて10センチ以上後ろへ出します。

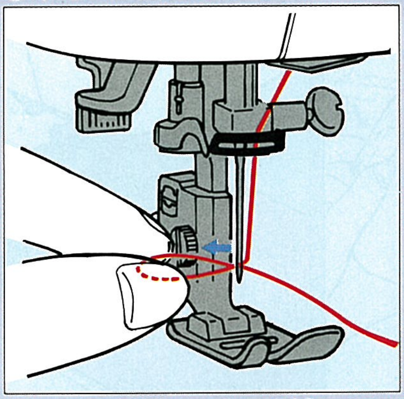


④糸通しレバーをあげます



指をはなすとフックが糸をひっかけて針穴に通します。

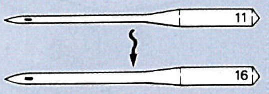
⑤糸をひき出します



通した糸を針穴から10センチくらい引き出します。

ご注意

1. ミシンが動いているときは糸通しレバーをさげないでください。
2. 針自動糸通しは11番、14番、16番の針に使用できます。

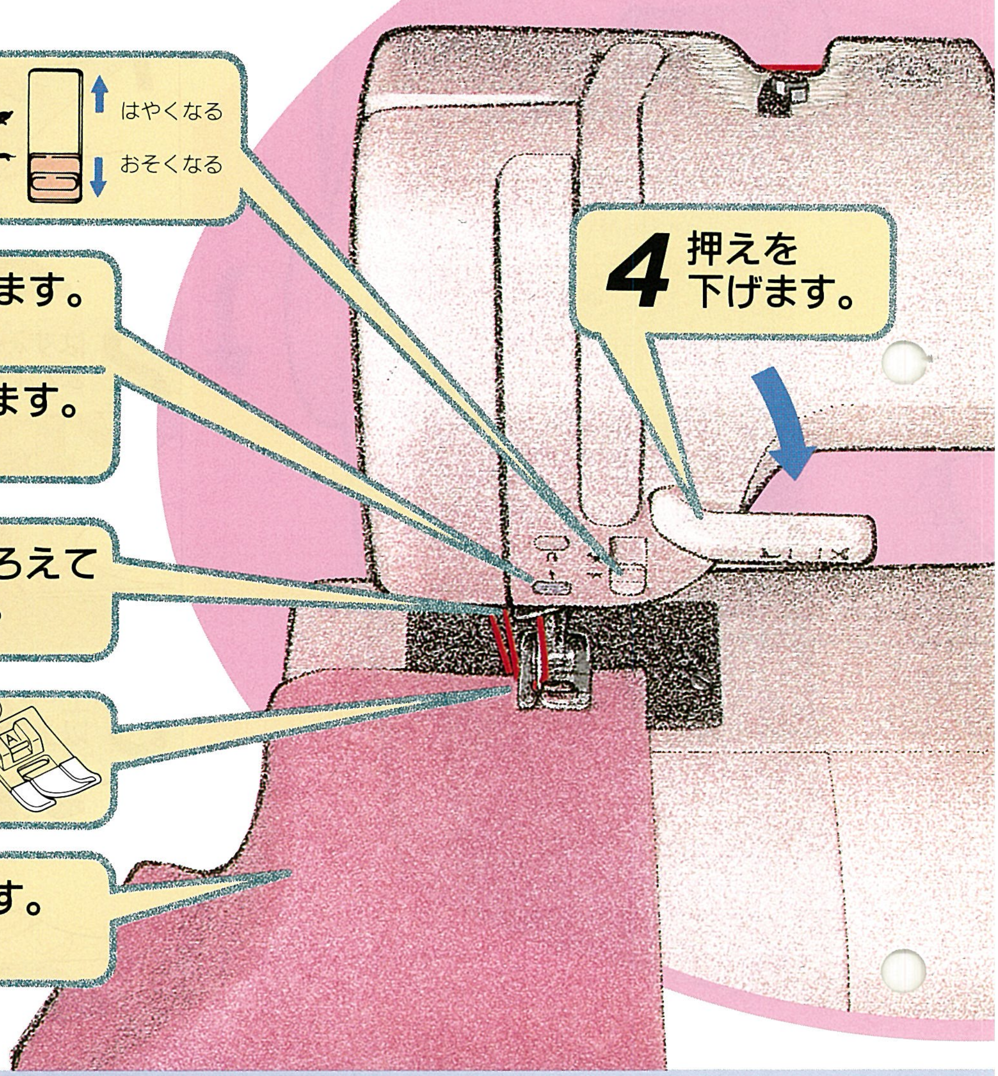


布地を入れてぬってみよう!

電源を入れると直線が選ばれます

液晶表示窓

------------ 直 線



6 スピードを調節します。（はやくなる／おそくなる）

5 スタートさせます。

7 ストップさせます。

4 押えを下げます。

3 上・下糸をそろえて後ろに出します。

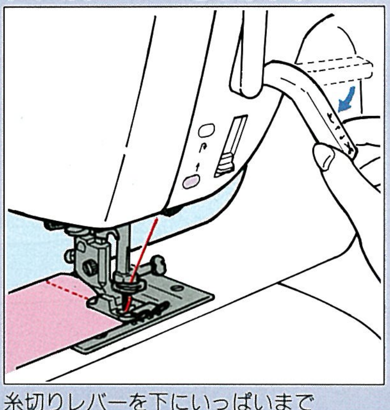
1 押えを確かめます。 基本押え(A)

2 布地を入れます。

8 自動糸切り

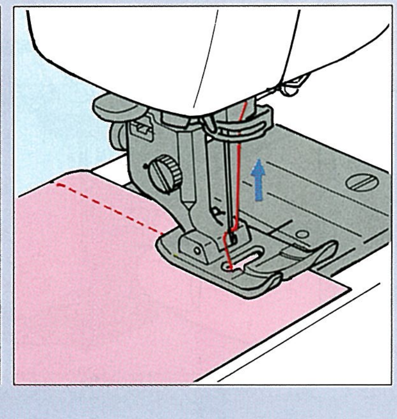
ぬい終ったら

1 糸切りレバーをさげます

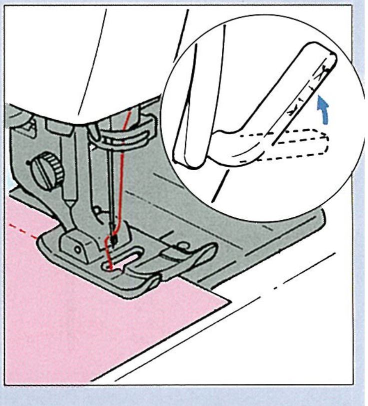


糸切りレバーを下にいっぱいまでさげます。

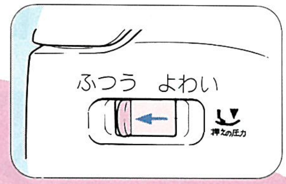
2 針が動いて上で止まります



3 押え上げレバーをあげます

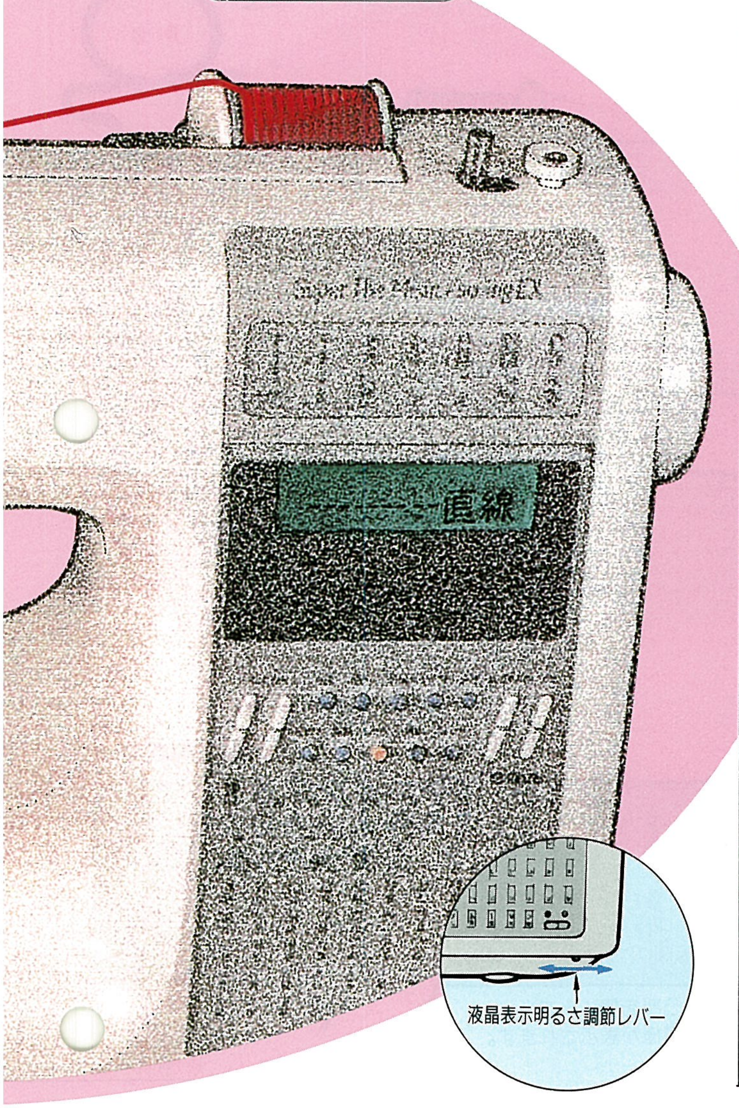


押え圧の調節レバー



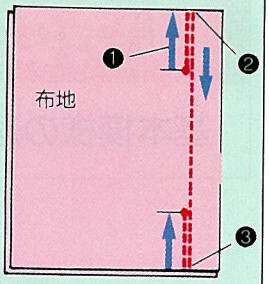
このレバーは
左側の面部にあります。

通常は「ふつう」でぬいます。布地の種類や厚さで調節します。

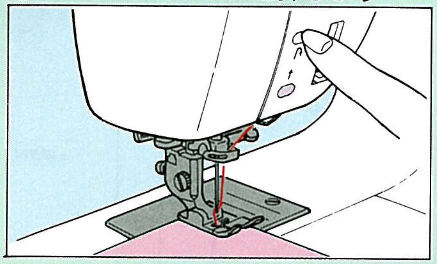


●返しぬい（ほつれ止め）

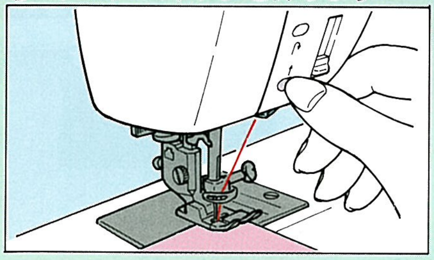
ぬい始めと、ぬい終りに
返しぬいをすると
ぬい目がほつれません。



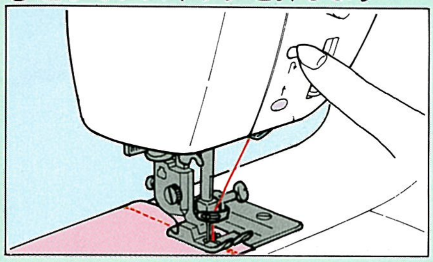
❶返しぬいスイッチを押します



❷スタート・スイッチを押します

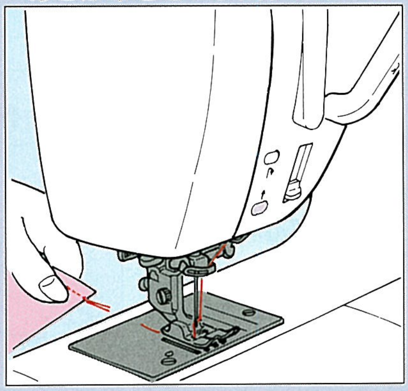


❸返しぬいスイッチを押します



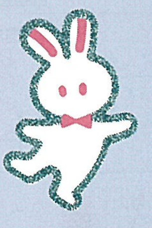
※返しぬいスイッチは押している間だけ返しぬいができます。
※返しぬいは、ゆっくりな速度になっています。
※ジグザグなどの模様ぬいのときは、止めぬいになります。

4 上・下糸が切られて　あとは布地をとり出すだけです



自動糸切りしたあと、
下糸が見えなくとも
そのまま 次に
ぬえま〜す！

これは便利！
糸のムダがないね



30番以下の太い糸や特殊な糸は押え棒の裏側にある糸切りみぞやハサミを使って糸を切って下さい。（応用編4ページ参照）

使い方の基本

基本模様の選び方

（洋裁実用模様）ジグザグなど基本模様を選ぶには……

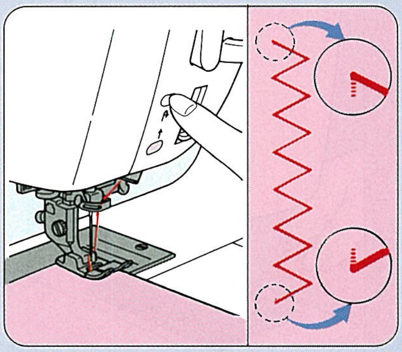
模様の上の○凸部を押します。
液晶表示窓に模様が表示されます。

ジグザグぬいの振り幅とぬい目の長さの関係

ジグザグ模様		A	A	A C
ぬい目	振り幅	小(2)	中(3)	大(5)
ぬい目の長さ	自動	1.0	1.5	2.0
ぬい目の長さ	調節した場合	0.2 ～ 4.0	0.2 ～ 4.0	0.2 ～ 4.0

●止めぬい（返しぬい）

ジグザグのぬい始めとぬい終りに止めぬいをすると ぬい目がほつれません。



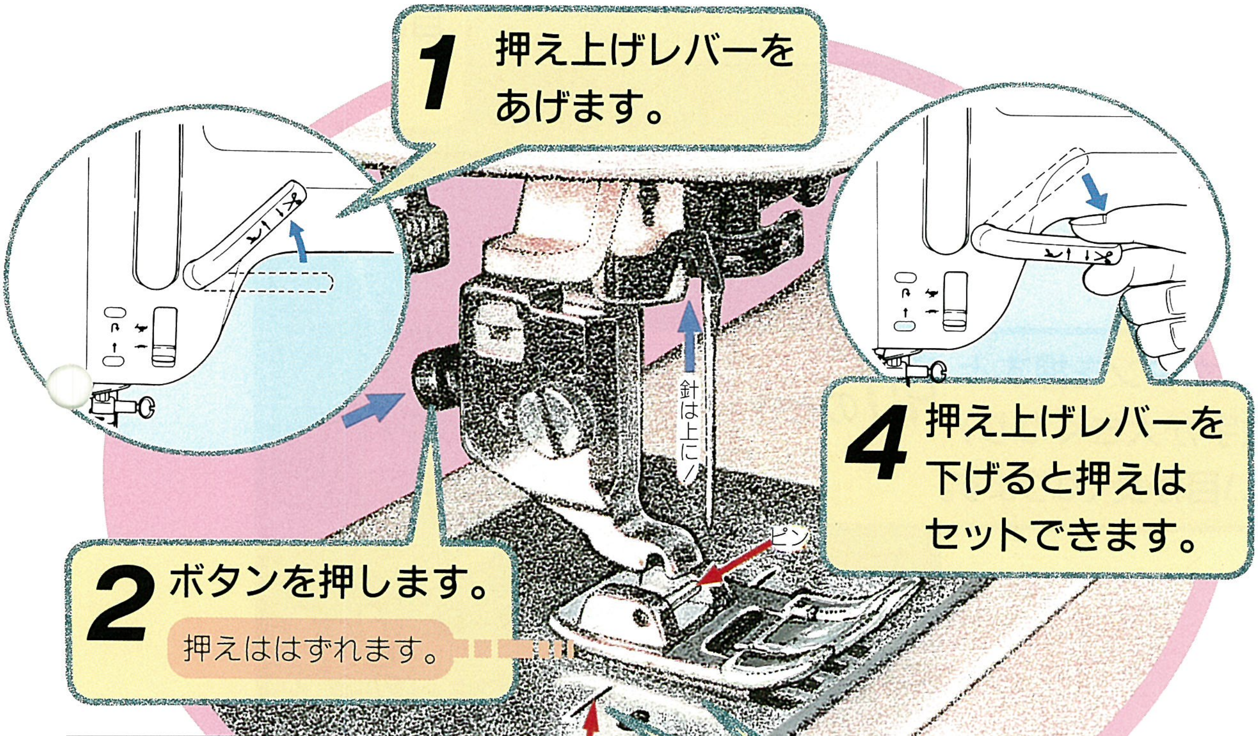
ぬい始めとぬい終りに返しぬいスイッチを押します。

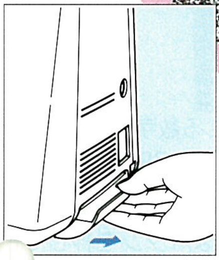
使い方の基本

押えの交換

模様と用途にあった「押え」を使いましょう!

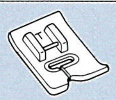
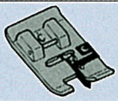
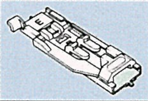
⚠注意 押えの交換のときは電源スイッチを切ってください。





押えは
付属品ケースの中に
入っています

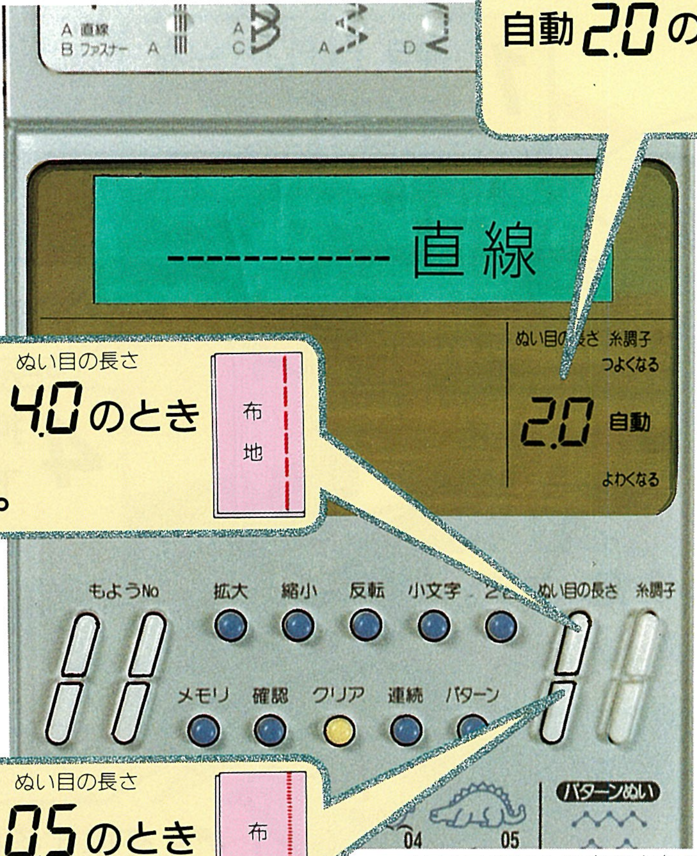
押えの種類と主な用途

押え	基本押え					模様押え		ファスナー押え	裁ち目かがり押え	ブラインドステッチ押え	ボタン穴かがり押え
											
記号	A					T		B	C	D	E
模様						具象模様 No.00~19 A面模様 No.47~75 76~79 86~89	A面模様 No.20~48 80~85 90~97 B面模様 No.20~97		振り幅(大)		
主な用途	直線ぬい キルティング ピンタックなど	伸縮強化ぬい	ジグザグぬい アップリケ キルティングなど	裁ち目かがり 三点ジグザグぬい (エラスチックステッチ)	模様ぬい パッチワークなど	大型連続模様ぬい 大型アルファベットぬい 具象模様ぬい	標準模様ぬい	ファスナーつけ	裁ち目かがり (オーバーロック)	ブラインドステッチ (まつりぬい)	自動ボタン穴かがり

模様を選ぶと自動的に適正なぬい目がセットされていますが──

ぬい目の長さを変えたいときは……

直線ぬいの例
ぬい目の長さ
自動 2.0 のぬい目
布地



上のボタンを押すと
〈数字が大きくなり〉
ぬい目が長くなります。
ぬい目の長さ
4.0 のとき
布地

下のボタンを押すと
〈数字が小さくなり〉
ぬい目が短かくなります。
ぬい目の長さ
0.5 のとき
布地

※ぬい目の長さの表示される数字は
0.0 0.2～ 1.0 1.5 2.0 2.3 2.5 3.0
3.5 4.0 です。

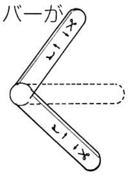
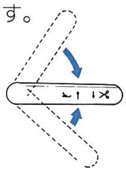
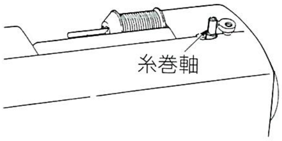
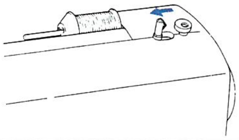
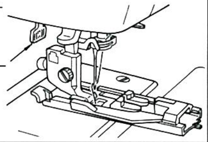
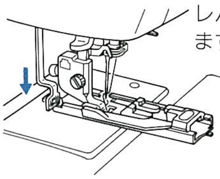
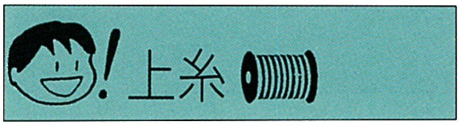
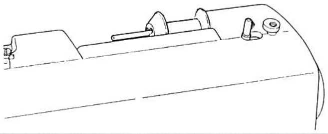
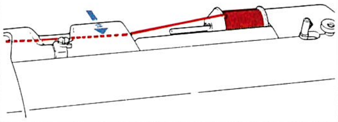
※ - - の表示される模様はボタンを押しても
表示は変わりません。

各模様の ぬい目の長さ の自動と調節できる範囲

模様			(小)	(中)	(大)					A面模様 83 86 87 88 90 91 92	具象模様 No.00～19 A面模様 No.20～82, 84, 85, 93～97 B面模様 No.20～97
ぬい目の長さ	自動	2.0	1.0	1.5	2.0	両かん止め 0.5 ハトメ 0.6	2.0	1.0	- -	0.5	- -
	調節できる範囲	0.0～4.0	0.0～4.0	0.0～4.0	0.0～4.0	0.0～1.0	0.0～4.0	0.0～4.0	- -	0.0～4.0	- -

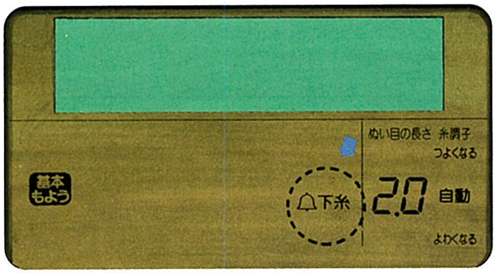
誤操作をするとしんせつメッセージがお知らせします

液晶表示窓にしんせつメッセージが出ましたら下表のように対応します。

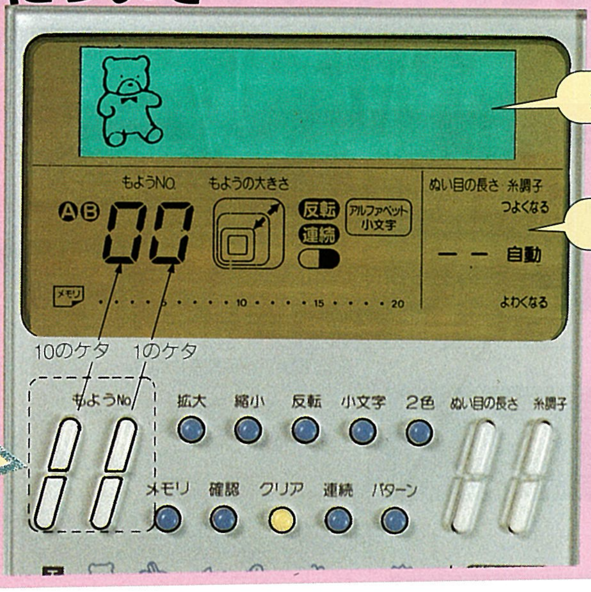
液晶表示	原因		処置
	押え上げ・糸切りレバーが上か下になっている。	➡	水平にします。
	糸巻軸が糸巻状態になっている。	➡	左側へもどします。
	ボタン穴かがりのときレバーがセットされていない。	➡	レバーをさげます。
	上糸がなくなった。	➡	上糸をかけなおします。
	模様ぬいで拡大、縮小、反転などできない模様を選んだとき。	➡	できる模様を選びます。
	模様を21個以上メモリ（記憶）しようとしたとき。	➡	メモリ（記憶）は20個までですので、ぬい終ったあとすべてをクリア（解除）して、新しくメモリさせます。

●その他のメッセージ

ボビンに巻いた下糸の量が少なくなると下の液晶表示に 🔔下糸 のマークが出ます。

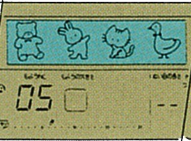
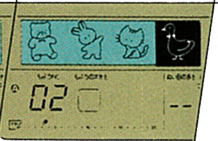


模様ぬいの操作について……

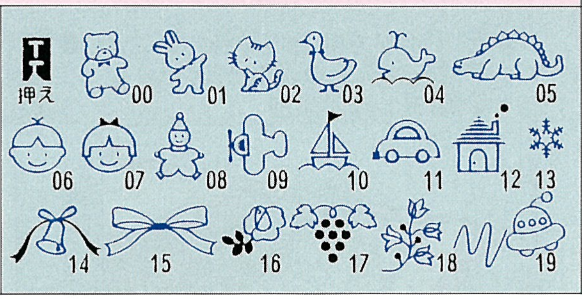


模様NO.選択ボタン
最初このボタンを押すと00が表示されます。
●上のボタンは数字が大きくなり下のボタンは小さくなります。

	拡大	縮小	反転	小文字	2色
ボタンのはたらき	模様を拡大します。	模様を縮小します。	模様を反転します。	大文字を小文字にします。	部分的に上布の上に下糸が見えるようにします。（上糸と下糸の色を変えます）
使える模様NO.	00〜19	00〜19 A面模様 49〜75	00〜19	A面模様 49〜75	04, 07, 10, 12, 14, 16, 17, 18
液晶表示	もようの大きさ	もようの大きさ	反転	アルファベット小文字	この表示はすべての模様に表示されますが、上記模様NO.とボタン穴かがりのみ有効です。

	メモリ	確認	クリア	連続	パターン
ボタンのはたらき	選んだ模様NO.を記憶します。	メモリ（記憶）をした模様の確認が液晶表示窓でできます。	メモリ（記憶）をした模様の取り消しをします。 1秒以上押すとオールクリア（すべてが消える）になります。	選んだ模様を連続してぬうことができます。	選んだ模様を一直線以外、6種の配列にぬえます。
使える模様NO.	00〜19 A面模様 20〜79, 86〜97 B面模様 20〜89	〃	〃	〃	〃
液晶表示	メモリ ・・・・5・ 記憶するごとにマークが右に移動します。	 記憶した模様の最初から表示が出て移動します。		連続	 ボタンを押すごとにパネル上に表示されているパターンぬいの上からの順序で表示が出ます。

●模様の種類と各キーとの関係

模様の種類			使える操作ボタン
具象模様	大きさの変化ができる模様		拡大 縮小 反転 2色 メモリ 確認 クリア 連続 パターン (注) 2色のボタンが使える もようNO.は 04,07,10,12,14,16,17,18です。
A面模様 Ⓐ Ⓑ	アルファベット標準	A 20, B 21, C 22, D 23, E 24, F 25, G 26, H 27, I 28, J 29, K 30, L 31, M 32, N 33, O 34, P 35, Q 36, R 37, S 38, T 39, U 40, V 41, W 42, X 43, Y 44, Z 45, . 46, = 47, □ 48	メモリ 確認 クリア 連続 パターン
	アルファベット大型	𝒜 50, ℬ 51, 𝒞 52, 𝒟 53, ℰ 54, ℱ 55, 𝒢 56, ℋ 57, ℐ 58, 𝒥 59, 𝒦 60, ℒ 61, ℳ 62, 𝒩 63, 𝒪 64, 𝒫 65, 𝒬 66, ℛ 67, 𝒮 68, 𝒯 69, 𝒰 70, 𝒱 71, 𝒲 72, 𝒳 73, 𝒴 74, 𝒵 75, = 47, □ 48, . 49	縮小 小文字 メモリ 確認 クリア 連続 パターン (47, 48の模様NO.は縮少と小文字は使えません)
	単独模様大型	76, 77, 78, 79, 86, 87, 88, 89	メモリ 確認 クリア 連続 パターン
	模様連続標準	80, 81, 82, 83, 84, 85	――――
	標準模様	90, 91, 92 ? 93, & 94, ! 95, 96, ♡ 97 (Ⓐ Ⓑ)	メモリ 確認 クリア 連続 パターン
B面模様 Ⓐ Ⓑ	標準模様(ひらがな・その他)	0 20, 1 21, 2 22, 3 23, 4 24, F 25, 6 26, 7 27, 8 28, 9 29 あ 30, い 31, う 32, え 33, お 34, か 35, き 36, く 37, け 38, こ 39 さ 40, し 41, す 42, せ 43, そ 44, た 45, ち 46, つ 47, て 48, と 49 な 50, に 51, ぬ 52, ね 53, の 54, は 55, ひ 56, ふ 57, へ 58, ほ 59 ま 60, み 61, む 62, め 63, も 64, や 65, ゆ 66, よ 67, っ 68, ゃ 69 ら 70, り 71, る 72, れ 73, ろ 74, わ 75, を 76, ん 77, ゅ 78, ょ 79 ☆ 80, 81, 82, □ 83, ― 84, ⊡ 85, 86, 87, 88, 89	メモリ 確認 クリア 連続 パターン
		90, 91, 92, 93, 94, 95, 96, 97 (Ⓐ Ⓑ)	――――

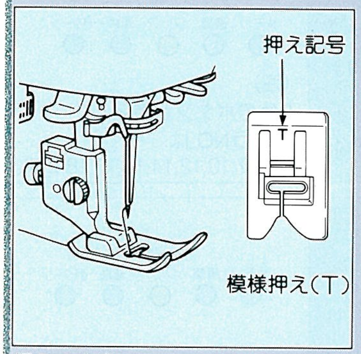
※パターン◯ボタンを使った場合、メモリ、確認、クリア、連続のボタンは使えません。

※模様の形を整える調整模様NO.としてパネル上にありませんが98を指定します。(調整方法22ページ)

具象模様をぬうには……

ぬう前の準備

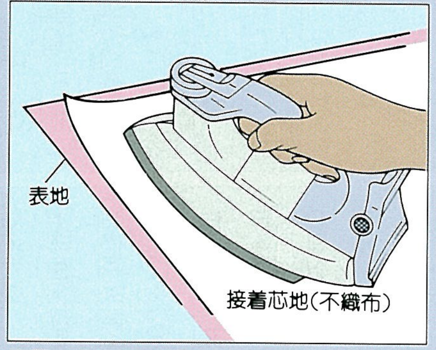
●模様・文字ぬいは模様押え(T)を使います。



押えの交換は10ページ参照

⚠注意 押えの交換のときは電源スイッチを切ってください。

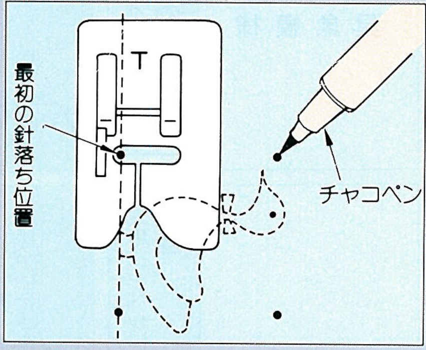
●きれいに大型模様をぬうためには芯地をはり、ためしぬい(22ページ参照)をしましょう。



裏面に接着芯地(不織布)をアイロンで接着させます。(アイロン温度は低温〜中温です)

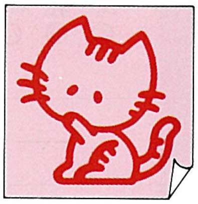
※不織布の接着芯地は仮接着タイプを使います。

●付属のステッチガイドシートで、布地に印をつけますと、模様の配置が決まります。

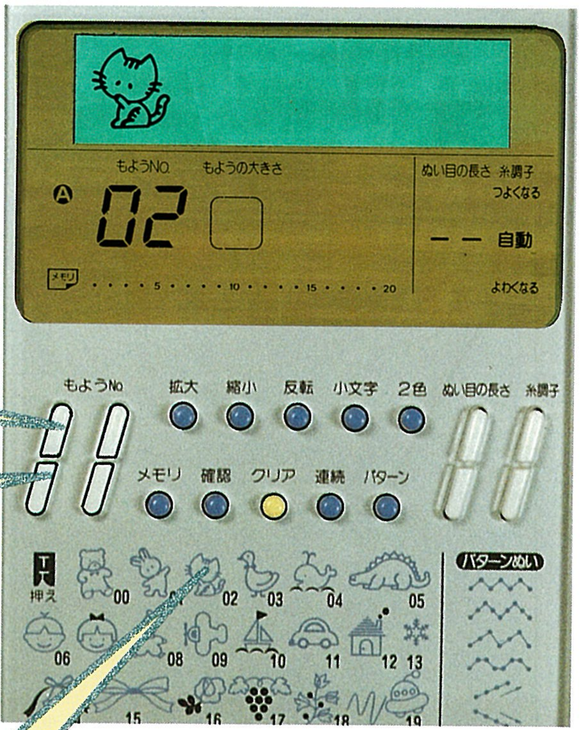


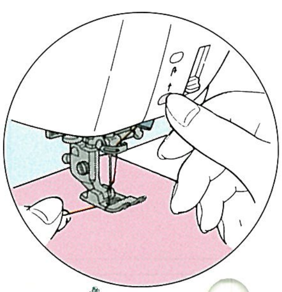
模様は筒ぬいでもぬえるよう横向きになっています。

1. ワンポイントぬい



普通のサイズ





2 模様NO.を指定します。

●上のボタンを押すと数字は大きくなります。

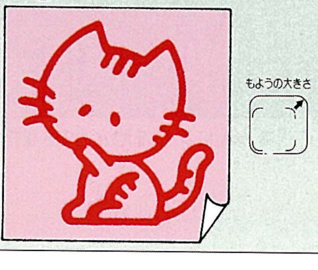
●下のボタンを押すと小さくなります。

3 スタートさせます。

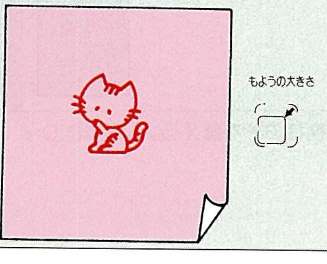
ぬい上がると自動的に止まります。

1 模様を選び模様NO.を調べます。

拡大
○ 拡大ボタンを押すと…

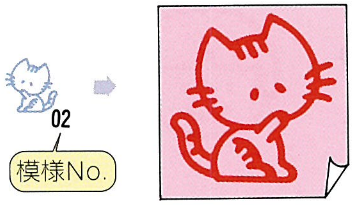


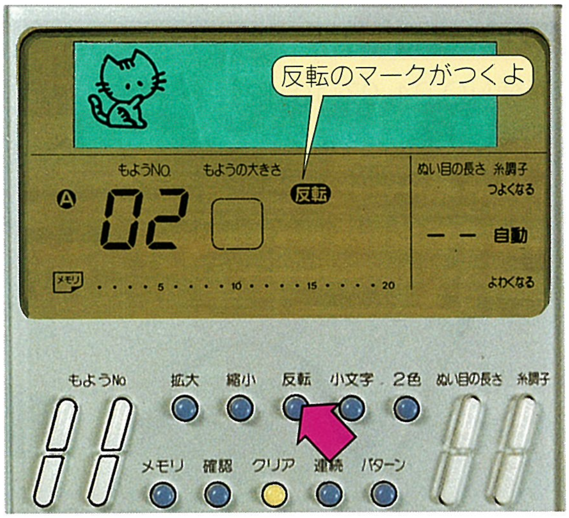
縮小
○ 縮小ボタンを押すと…



※まちがえて 縮小、連続、反転 などのボタンを押してしまったとき、もう一度まちがえたボタンを押すと取り消されます。

2. 反転ぬい

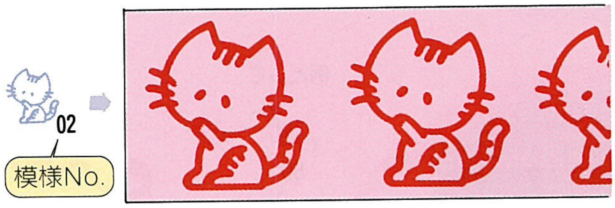


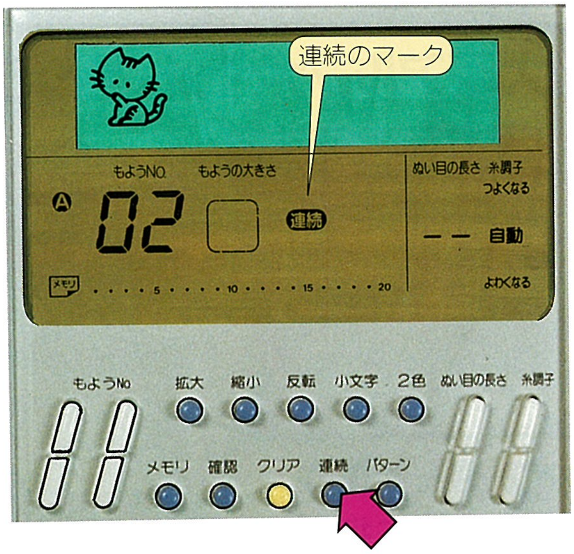


1. 模様NO.を指定します。
2. 反転 ○ ボタンを押します。
3. スタートさせます。

◉拡大、縮小もできます。

3. 連続ぬい



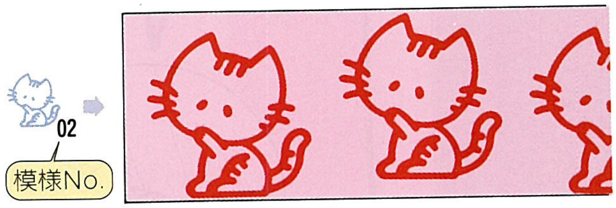


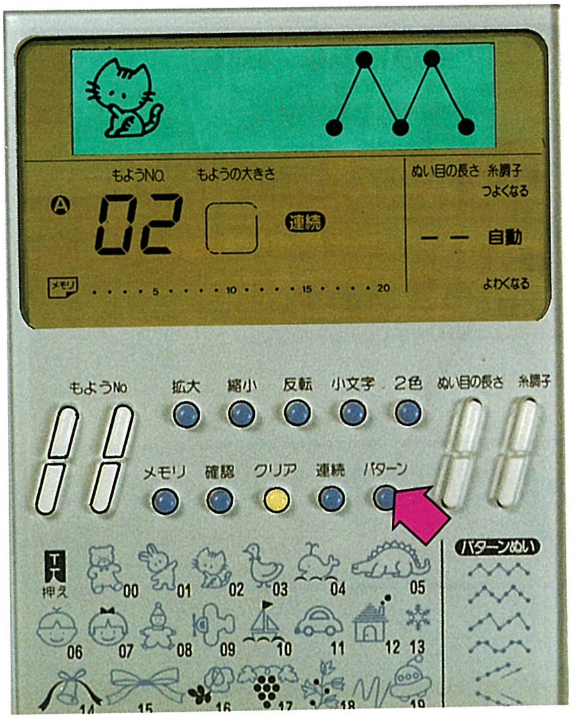
1. 模様NO.を指定します。
2. 連続 ○ ボタンを押します。
3. スタートさせます。
4. ストップさせるまでぬい続けます。

※模様を３個目できちんとぬい終らせたい場合は３個目をぬい始めたら再度 連続○ボタンを押すとその模様をぬい終って止まります。

4. パターンぬい

連続ぬいで配置を変えてぬいます。





1. 模様NO.を指定します。
2. パターン ○ ボタンを押します。

※パターンボタンを１度押すごとにパネル上の具象模様の右どなりの **パターンぬい** の配置が液晶表示窓に上から順に出ます。

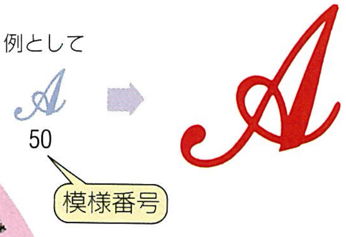
3. スタートさせます。
4. ストップさせるまでぬい続けます。

5. 2色ぬい

模様NO.04、07、10、12、14、16、17、18は
下糸と上糸の色をかえて、
2色 ボタンを押してぬいますと
布上に下糸が出てきて2色になります。

大型アルファベットをぬうには……

1. ワンポイントぬい

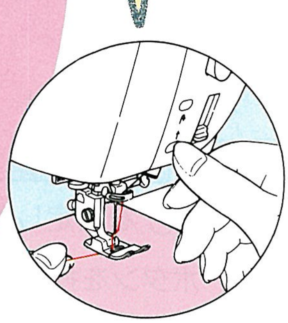


1 Ⓐ面に切替えます。 Ⓐ Ⓑ

2 47〜75の中から模様NO.を選びます。

3 選んだ模様NO.を指定します。

4 スタートさせます。

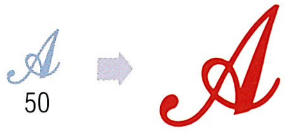


ぬい上がると自動的に止まります。

※ 47 は横棒（ハイフン）、48 は空白（スペース）、49 は丸点（ピリオド）です。

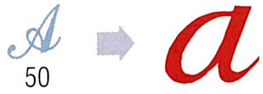
2. 縮小ぬい

1. 𝒜の模様NO.50を指定します。
2. 縮小◯ ボタンを押します。
3. スタートさせます。



3. 小文字ぬい

1. 𝒜の模様NO.50を指定します。
2. 小文字◯ ボタンを押します。(液晶表示窓の𝒜 が 𝒶 になります)
3. スタートさせます。



4. 小文字の縮小ぬい

縮小ボタンと小文字ボタンを押してぬえます。

大型単独・連続模様をぬうには……

1. Ⓐ面にします。
2. 模様NO.76〜79、86〜89の中から
   お好みの番号を選び指定します。
   ※このままスタートさせると単独の模様がぬえます。
3. 連続◯ ボタンを押します。
4. スタートさせます。
5. ストップさせるまでぬい続けます。

連続模様で最終の模様を最後まできちんとぬいたい場合は最終の模様をぬい始めたら再度 連続◯ ボタンを押すと最後まできちんとぬい終って止まります。

標準模様をぬうには……

標準サイズの模様
A面…20〜49, 80〜85,
90〜97
B面…20〜97 すべての模様

ひらがな濁点

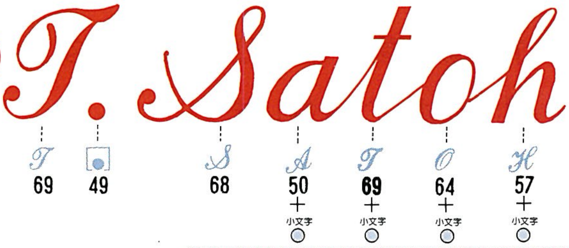
例として ば　　は と ゛
55　86

1. Ⓑ面に切替えます。
2. はの模様NO.55を指定します。
3. スタートさせます。
   (ぬい終っても押えを上げないで)
4. ゛の模様NO.86を指定します。
5. スタートさせます。

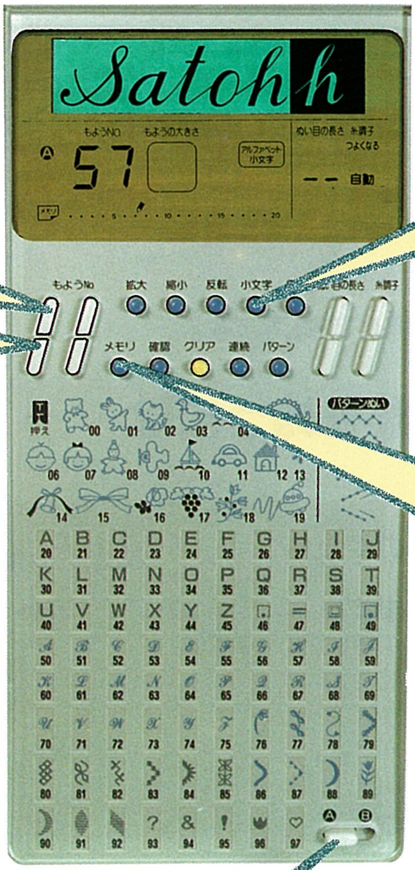
※縮小・反転はできません。
※NO.を指定した後、メモリ◯ ボタンを押すとくりかえしてぬうことができます。
(メモリ◯ ボタンの使い方は19ページ参照)

模様を組み合わせてぬうには……メモリ ◯ ボタンを使います。

大型アルファベットと小文字の組み合せ



※ メモリ ◯ は20個までの模様を記憶できます。



1 Ⓐ面に切替えます。 Ⓐ Ⓑ

2 69 を指定します。

3 メモリ ◯ ボタンを押します。

4 49 を指定します。

5 メモリ ◯ ボタンを押します。

6 68 を指定します。

7 メモリ ◯ ボタンを押します。

8 50 を指定します。

9 小文字 ◯ ボタンを押します。

10 メモリ ◯ ボタンを押します。

11 69 を指定します。

12 小文字 ◯ ボタンを押します。

13 メモリ ◯ ボタンを押します。

14 64 を指定します。

15 小文字 ◯ ボタンを押します。

16 メモリ ◯ ボタンを押します。

17 57 を指定します。

18 小文字 ◯ ボタンを押します。

19 メモリ ◯ ボタンを押します。

20 確認 ◯ ボタンを押して確かめます。（液晶表示窓に出ます）

21 スタートさせます。

ご注意
液晶表示窓の最後の h は
メモリ（記憶）されていませんので
ぬえません。

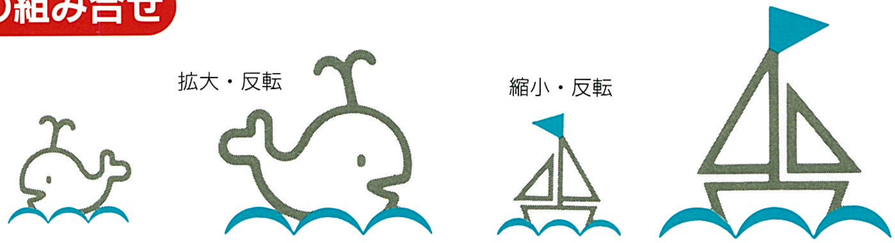
メモリ ◯ ボタン（記憶）を使ったときの取り消し方〔3つの方法があります〕

1. クリア ◯ ボタンを押す。
2. 基本模様を選ぶ。
3. 電源を切り、入れなおす。

（2.・3.）→一度に記憶したすべてを消すことができます。

"できません"の表示が出る場合は……反転・縮小できない模様を選んだとき、
21個以上模様をメモリ（記憶）したときです。

具象模様の組み合せ



模様No.　04　　10

1. 04を指定します。
2. 2色◯ ボタンを押します。
3. メモリ◯ ボタンを押します。
液晶表示窓に が出ています。
4. 拡大◯ ボタンを押します。
5. 反転◯ ボタンを押します。
6. メモリ◯ ボタンを押します。
7. 10を指定します。
8. 2色◯ ボタンを押します。
9. 縮小◯ ボタンを押します。
10. 反転◯ ボタンを押します。
11. メモリ◯ ボタンを押します。
液晶表示窓には が出ています。
12. 拡大◯ ボタンを押します。
13. 反転◯ ボタンを押して正にもどします。
14. メモリ◯ ボタンを押します。
15. 確認◯ ボタンを押して確かめます。
16. スタートさせます。

具象模様とA面模様の組み合せ

模様No.　07　A面 31　A面 97　A面 41　A面 24　06

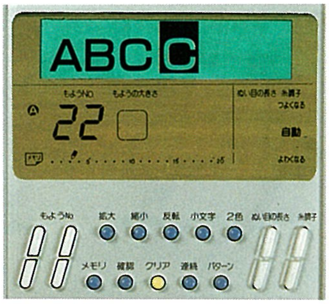
1. 07を指定します。
2. 2色◯ ボタンを押します。
3. メモリ◯ ボタンを押します。
4. Ⓐ面にします。
5. 31を指定します。
6. メモリ◯ ボタンを押します。
7. 97を指定します。
8. メモリ◯ ボタンを押します。
9. 41を指定します。
10. メモリ◯ ボタンを押します。
11. 24を指定します。
12. メモリ◯ ボタンを押します。
13. 06を指定します。
14. メモリ◯ ボタンを押します。
15. 確認◯ ボタンで確認します。
16. スタートさせます。

模様NO.の訂正のし方

（クリア）ボタンは（メモリ）ボタンを使用したときのみ使います。

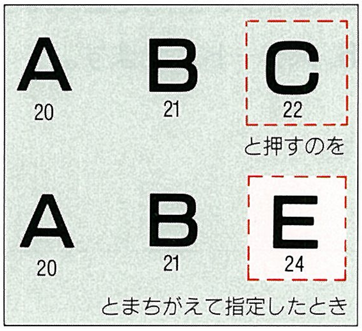
●組み合わせ模様で模様NO.を まちがえて指定したときの直し方

※クリアボタンを押すと取り消すことができます。
※クリアボタンは1回押すごとに最後に指定した模様No.から順に取り消します。
※クリアボタンを押しつづけると指定した模様のすべてが取り消せます(オールクリア)。
※電源を切ったり、基本模様を選ぶとオールクリアされます。

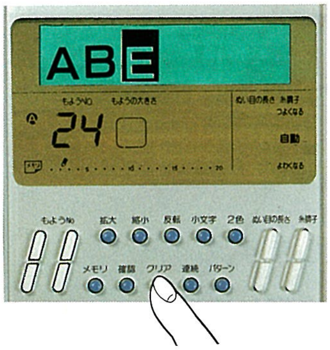


●新しく模様をメモリしたいときは、必ずオールクリアにして、液晶表示の ✎ を消してください。

1 最後の模様NO.をまちがえて指定し、メモリ(記憶)してしまったとき……

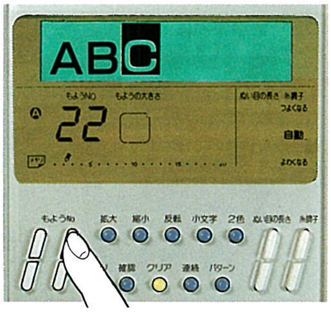


1 （クリア）ボタンを押します



1回押すと最後の指定された模様が取り消されます。

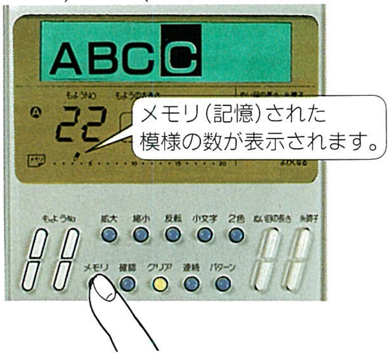
2 正しい模様NO.を指定します



E から C にかわります。

3 （メモリ）ボタンを押します

この3つの文字がぬえます。



表示されている C は、メモリされていないためぬうことができません。

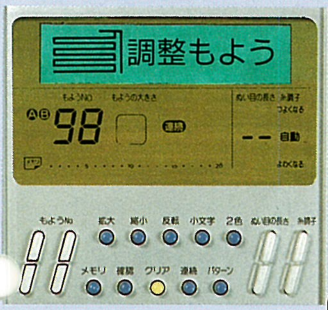
2 途中の模様NO.の指定をまちがえたとき

1.まちがえた模様NO.のところまでクリアボタンを押して、取り消します。
2.まちがえた模様NO.のところで正しい模様NO.を指定しメモリ(記憶)させます。
3.以後の模様NO.を再度指定し、メモリ(記憶)させます。

模様の形の整え方

※布の種類や厚さ、接着芯地（不織布）などの種類により模様が変形することがありますので、必ず ためしぬいをしてください。

1. ためしぬい模様NO.98を指定します。

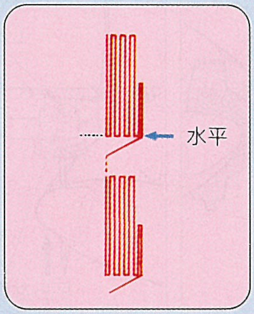


A面・B面模様どちらでも指定できます。

2. スタートさせます。

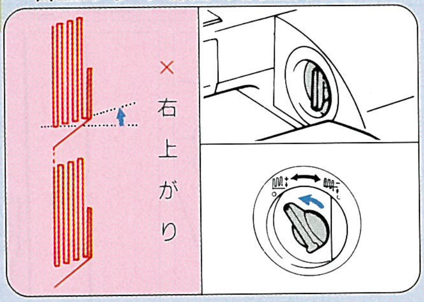
●模様をぬうときは必ず ためしぬいをします。

正しい ぬい上り



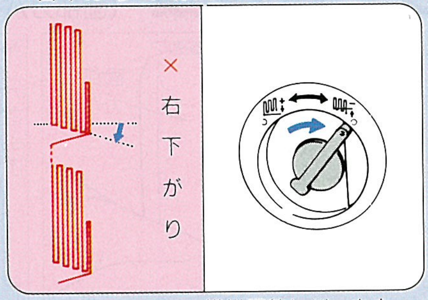
正しくぬえますと模様もきれいにぬえます。

・右上がりの場合の調整方法



模様調整レバーを左へ回します。

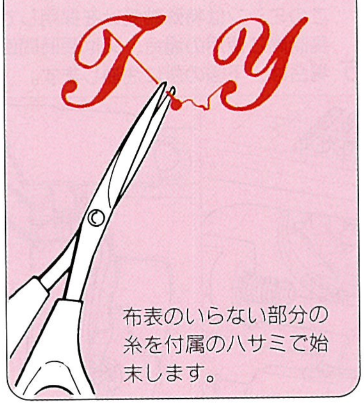
・右下がりの場合の調整方法



模様調整レバーを右へ回します。

渡り糸の始末のし方

●渡り糸の始末のしかた

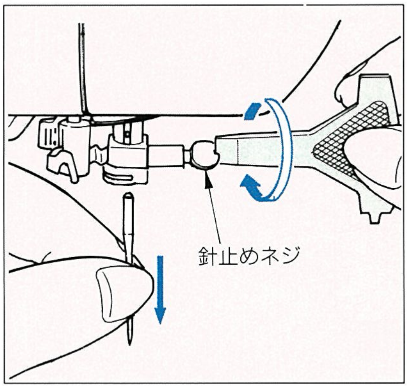


布表のいらない部分の糸を付属のハサミで始末します。

針の交換

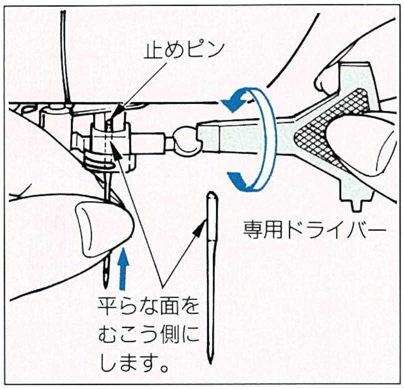
⚠注意 針の交換のときは電源スイッチを切ってください。

1 針の はずし方



①針を最上部にあげます。
②針止めネジを約2回転ゆるめます。

2 針の とりつけ方（針が正しい向きでないと とりつきません）

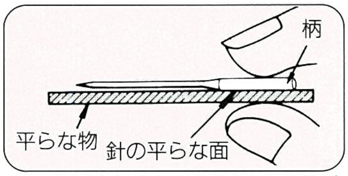


針の平らな面をむこうにして止めピンに突きあてます。
付属の専用ドライバーで針止めネジをかたくしめます。

●針の選び方

針をお買求めの際は
家庭用ミシン針のHA×1、または
HA×1KN(ニット針)を指定します。

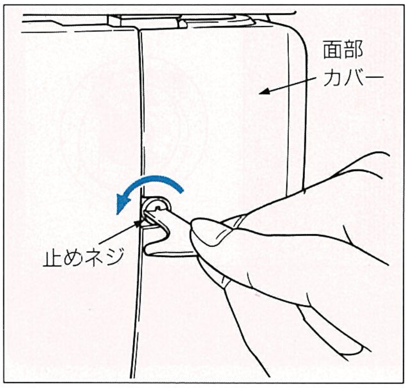
●針の調べ方



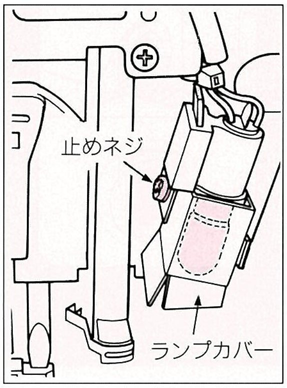
すき間が針先まで平均に見えるのが良い針です。
針先が曲ったり、つぶれているものは使わないようにします。

ランプの交換（面部カバーのとりはずし方）

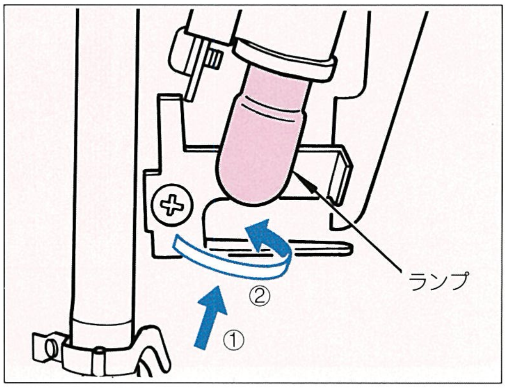
⚠注意 ランプの交換のときは電源スイッチを切り、室内コンセントからプラグを抜いてください。



面部カバーの後ろにある止めネジを約2回転ゆるめ、横にまっすぐ、面部カバーをぬきます。



止めネジをゆるめてランプカバーをはずします。
※ランプ消費電力 5W
※ランプは当社サービスセンターまたはお買い上げ店でお求めください。



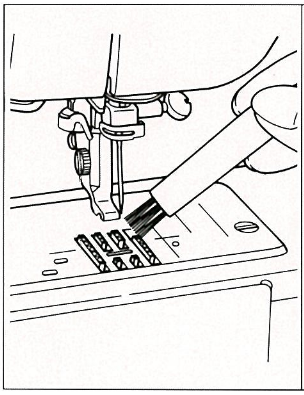
ランプを上に押して矢印の方向に回わします。

ミシンの手入れ

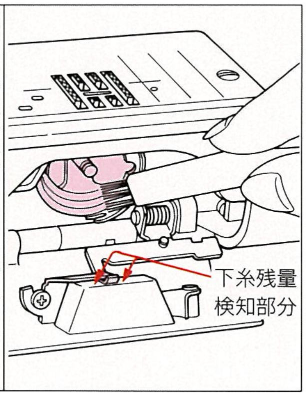
⚠注意 ミシンのお手入れをするときは電源スイッチを切り、室内コンセントからプラグを抜いてください。

●糸くずや ほこりの掃除について

糸くずやほこりがたまりますと故障の原因となります。
常にきれいにしておきましょう。



送り歯と針板の間は針や押えをはずして付属品の掃除用ブラシを使います。

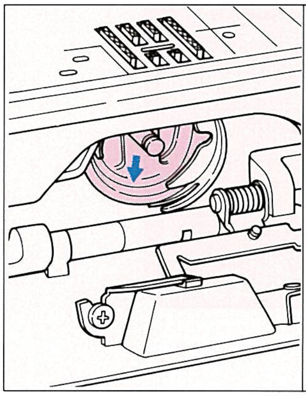


かまの周辺と下糸残量検知部分もきれいにしておきましょう。

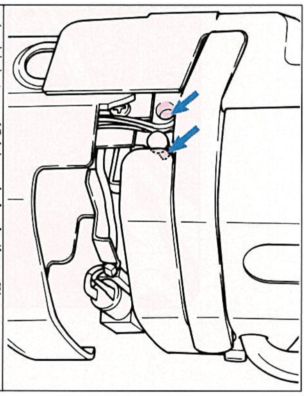
たくさんたまってしまったときは掃除機を使うときれいになります。

●注油のし方

このミシンは特殊軸受けを採用しています。
長時間ご使用の場合、又は長時間使わなかった場合は、下図の所に注油します。

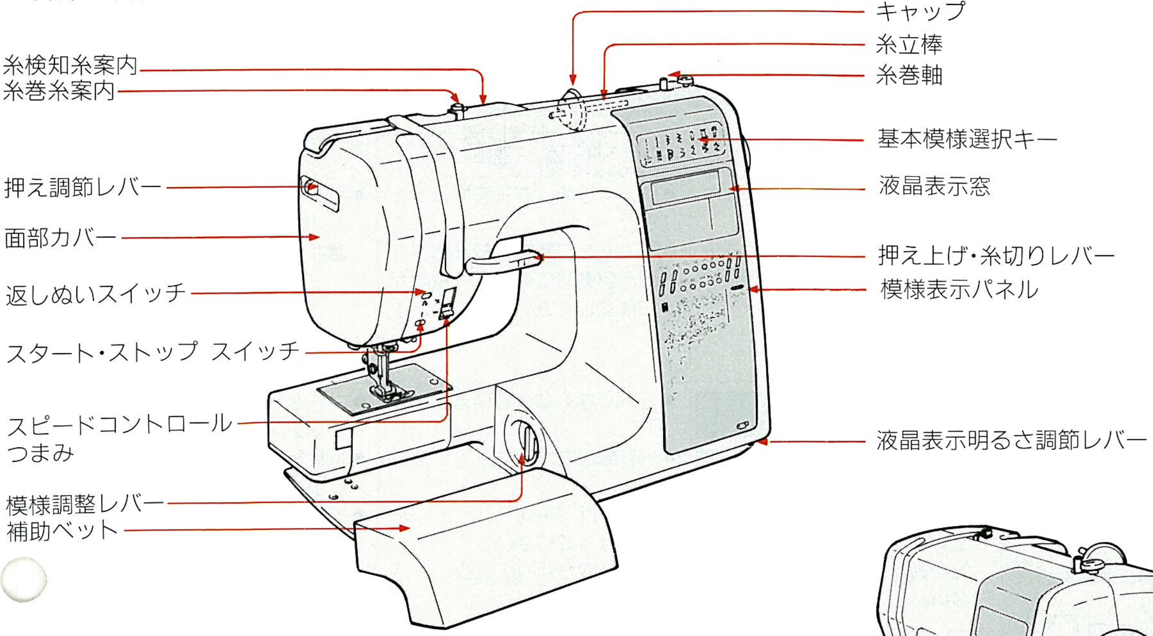


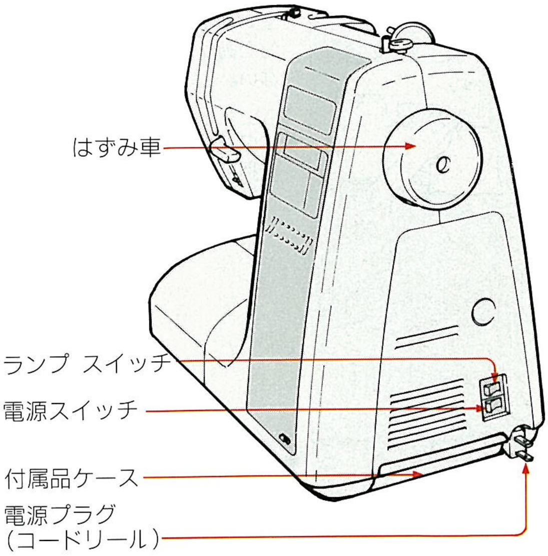
①かまカバーを開け、ボビンケースをはずしてかまに注油します。

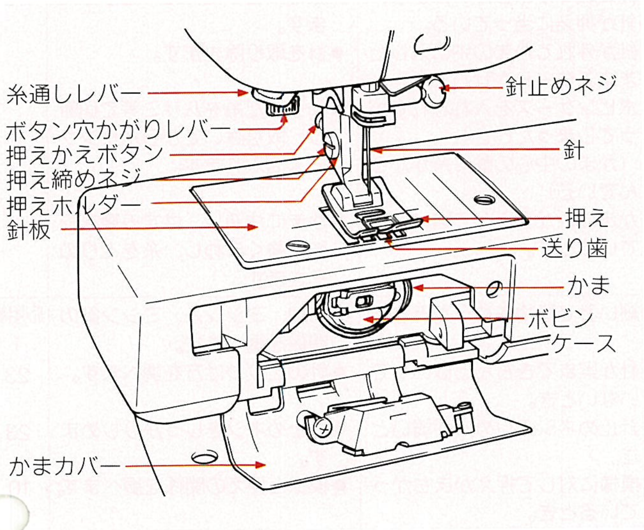


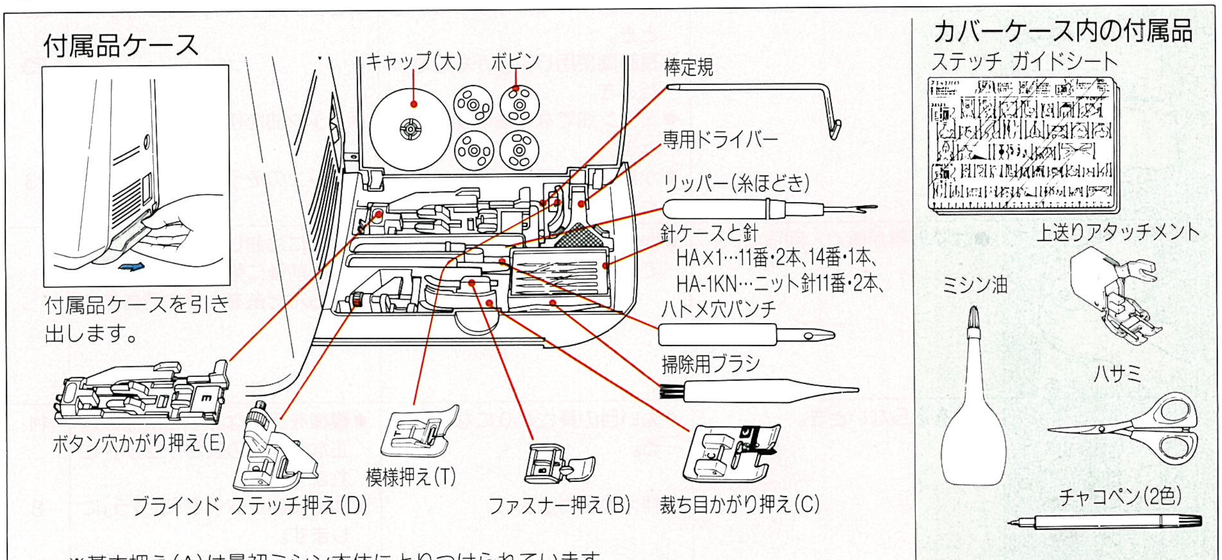
②面部カバーを開けて、針棒の上と押え棒の上（矢印）のところへ注油します。

●各部の名称と付属品





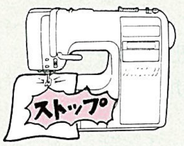
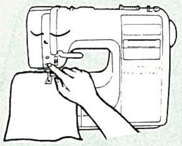
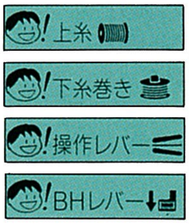
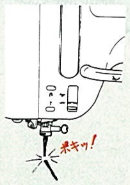
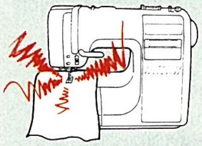
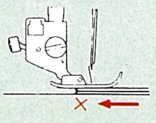


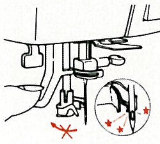
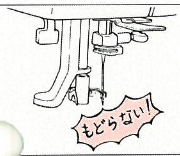
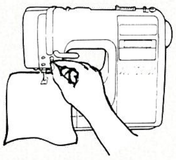
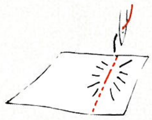
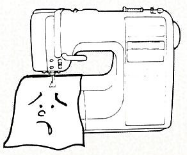
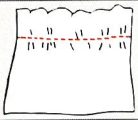


※基本押え(A)は最初ミシン本体にとりつけられています。

故障かな…というときは

下記のことをお調べのうえ、それでも具合の悪い場合は、お買い求め販売店にご相談ください。

症　　状		原　因（理由）	処　置　方　法	参考ページ
	●ぬっているとき急に回転しなくなった。 ※ランプはついていて、はずみ車も手で普通に回せるとき。	●ゆっくりぬいを長時間行ったとき。 ※モーターの異常発熱を防ぐため、自動的にモーター電源が切れるしくみになっています。	●電源スイッチを切り、しばらく（約20分間）すると安全装置が復帰し、正常に戻ります。	
	●スタートさせても液晶表示窓に右のマークが出てミシンが動かない。 	●上糸がなくなっている。 ●糸巻軸が右側になっている。 ●押え上げ、糸切りレバーが水平になっていない。 ●ボタン穴かがりのとき、レバーがさがっていない。	●上糸をかけかえてスタートスイッチを押します。 ●糸巻軸を左いっぱいまでもどします。 ●押え上げ糸切りレバーを水平にします。 ●ボタン穴かがりレバーをさげます。	12 12 12 [illegible]
	●スタート・ストップスイッチを押してもミシンが回らない。（ランプはつく）	●押えのつけまちがいにより、針が押えに当っている。 ●針が外れてかまの中に落したままスタートさせたとき。 ●ボビンケースを入れ忘れてぬってしまったとき。（かまの中心の軸に糸がからんでいる） ●かまに糸がからんで喰い込んでいるとき。	●模様に合った押えにとりかえます。 ●針を取り除きます。 ●からんだ糸をハサミ等で切断し、取り除いてからボビンケースを入れます。 ●かまに注油し、はずみ車を前後に強くまわし、糸をとりのぞきます。	10
	●針が折れる。	●細い針で厚物をぬったとき。 ●針が奥まできちんとはいっていないとき。 ●針止めネジのしめ方が弱いとき。 ●模様に対して押えがまちがっているとき。	●布地、ミシン糸、ミシン針の関係を調べます。 ●針のとりつけ方を調べます。 ●針止めネジをしっかりしめます。 ●模様と押えの関係を調べます。	応用編 1 23 23 10
	●回転音が重い、または、音が高い。	●送り歯にゴミがたまっているとき。 ●長時間使用して油がなくなったとき。 ●ミシン油でない油を使用したとき。 ●かまに糸クズがたまっているとき。	●ミシンの手入れをします。 ●　〃 ●ミシン油を使います。 ●ミシンのそうじをします。	23 23 23
	●はずみ車が重く、回らない。	●かまに糸がからんで喰い込んでいるとき。	●かまに注油してから、はずみ車を前後に強く数回まわし、からんだ糸をとりのぞきます。	
	●布を送らないとき。	●ぬい目の長さが0になっている。 ●押えの圧力が弱い。	●模様を選びなおすと模様の適正なぬい目の長さがセットされます。 ●押え調節レバーを「ふつう」にします。	11 8

症　状		原　因（理由）	処　置　方　法	参考ページ
	●糸通しができない。 ※糸通しのフックが回転しない。	●針が上にあがっていないとき。 ※針があがっていないときは、フックの保護のため回転しないしくみになっています。	●はずみ車を回して、針を上にあげます。	5, 6
	●糸通しのフックが針穴に入らない。	●針が奥まできちんとはいっていないとき。	●針のとりつけ方を調べます。	23
	●糸通しレバーがもどらず、ミシンが回らなくなった。 ※針穴の中に糸通しのフックが入ったまま。	●糸通しレバーをさげたまま（糸通し中）誤ってミシンを回してしまったとき。	●はずみ車を手でわずかに向う側（ぬうときと反対）に回します。	
	●スタート・ストップスイッチを押してもミシンがスタートしない。 ●ぬっている途中、スピードコントロールつまみを動かしても、速度が変わらない。	●足踏みのコントローラー（別売）が差し込んであるとき。	●コントローラーをはずせばスタート・ストップスイッチやスピードコントロールつまみが使用できます。	応用編 22
	●糸が切れる。 ●ぬい目が飛ぶ。	●糸のかけ方がまちがっているとき。	●糸をかける順序を調べてかけ直します。	5, 6
		●糸にこぶや結び目があるとき。	●糸こぶや結び目をとりのぞきます。	応用編 1
		●糸調子の合わせ方が悪いとき。	●模様、ミシン糸の関係を調べて合わせます。	
		●針が曲っていたり、針先がつぶれているとき。	●針をとりかえます。	23
		●針のとりつけ方がまちがっているとき。	●針を正しくとりつけます。	23
		●ボビンケースがかまによく差し込まれていないとき。	●ボビンケースをかまに確実に差し込みます。	4
		●ボビンケースの糸の通し方がまちがっているとき。	●ボビンをボビンケースに入れる方法を調べます。	4
		●ボビンがボビンケースの中で滑らかに回らないとき。	●下糸の巻き方を調べます。	3, 4
		●針と糸の太さが合っていないとき。	●ミシン糸、針の関係をよく調べます。	応用編 1
		●天びんに糸がかかっていないとき。	●糸のかけ方を調べます。	5, 6
	●ぬい調子が合わない。	●糸検知糸案内の中に糸が入っていないとき。	●糸検知糸案内に糸を奥まできちんと押し込みます。	5, 6
		●糸のかけ方がまちがっているとき。	●糸のかけ方を調べます。	5, 6
		●ボビンケースの糸の通し方がまちがっているとき。	●ボビンをボビンケースに入れる方法を調べます。	4
		●ボビンケースの調節がまちがっているとき。	●ボビンケースの調整方法を調べます。	応用編 26
		●糸ゴマキャップの大きさが糸ゴマに合っていない。	●糸ゴマに合ったキャップをつけます。	3, 4
	●ぬい目にしわができる。	●薄物に対してぬい目が大きいとき。	●ぬい目を小さく（みじかく）します。	11
		●針先がつぶれているとき。	●針をとりかえます。	23

アフターサービスと保証

- このミシンには保証書がついています。
- 保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げの日から１年間です。ただし、マイコン基板は2年間です。
- 保証期間中でも有料になることがありますので、ご了承ください。(保証書に詳細を記載してありますので、そちらをご覧ください。)
- 保証期間経過後の修理につきましては、販売店にご相談ください。当社は、このミシンの補修用性能部品を、製造打切り時点から最低8年間保有しています。
- 修理サービスについてご不明な点がございましたら、当社サービスセンター、または当社お客様相談室へお問い合わせください。

＊針以外はすべてJUKIの専用部品ですので、お買い求めの際は当社サービスセンターまたは、お買い上げ店へご相談ください。

＊ボビンについては同梱品 と同外形寸法で は、ご使用できますが下糸の残量検知をしません。

仕様表

項　目	仕　　様
本　体　寸　法	幅41.5×高さ31.0×奥行18.5(cm)
ケースセット時寸法	幅44.0×高さ32.0×奥行20.0(cm)
重　　　量	12.0kg(ケースセット時13kg)

項　目	仕　　様
定格電圧／消費電力	100V/85W　50/60Hz
ランプ消費電力	12V/5W

JUKI

JUKI株式会社
〒182　東京都調布市国領町8-2-1
☎03-3480-5656

アフターサービスについて、ご相談、ご要望がございましたら、下記のお客様相談室へお問い合わせください。

北海道お客様相談室…………〒060	札幌市中央区南五条3-14-5		
東北お客様相談室…………〒980	仙台市青葉区錦町1-1-2		
東京お客様相談室…………〒160	東京都新宿区歌舞伎町1-23-3	フリーダイヤル	
名古屋お客様相談室…………〒460	名古屋市中央葵2-13-30	0120-051233	
大阪お客様相談室…………〒530	大阪市北区曽根崎新地2-6-21		
中・四国お客様相談室…………〒732	広島市南区大州町1-9-42		
九州お客様相談室…………〒812	福岡市博多区博多駅東1-9-5		
本社お客様相談室…………〒182	東京都調布市国領町8-2-1	0120-292111	

000695(A)